

「介護療養病床」

介護療養病床は、介護保険で入院でき、医療的にはもう治療の必要がないが、自宅などに戻るにはまだ不安が残るような状態の人にリハビリなどを行い、在宅へ向けての療養を担うための施設。

厚生労働省は、社会的入院の高齢者が多く介護保険財政を圧迫しているとの理由から、平成23年度末までに、この介護保険での介護療養病床を全廃すると決定した。

「介護療養型老人保健施設」

主として介護サービスが必要とする人でもあって、何らかの医療処置が必要な人にも対応できるよう、夜間の看護体制や着とりへの対応体制が整った「介護療養型老人保健施設」を創設しており、療養病床からの転換の主たる受け皿になると想定されている。

残し、隣接する町有地に現状の19床のうち7床を外来診療を継続する中、

御影診療所から、平成23年度末で介護療養病床が廃止になるため、入院される方の迷惑にならないように医療体制の確保を前提に考え、介護療養型老人保健施設への転換の話があった。計画では

「高薄町長」

御影診療所から、平成23年度末で介護療養病床が廃止になるため、入院される方の迷惑にならないように医療体制の確保を前提に考え、介護療養型老人保健施設への転換の話があった。計画では

高齢者などの巡回バスを早急に

妻島公一議員

町長は高齢者の方、体

29床の老人保健施設を建設したいとのこと、現在、診療所で施設整備計画や資金面など、最終の詰めをしている段階であり、町としては建設敷地の提供等、数件の要望事項が出されているため、院長の意向に沿ったできる限りの支援策をしていきたい。

「高薄町長」

国土交通省の地域公共交通活性化・再生総合事業を活用し、平成21年度に町、公共交通事業者、道路管理者及び住民等で協議会を設置して計画書をつくり、平成22年度に申請、平成23年度にバスを購入して実証運行、平成24年度に本格運行の予定で、町単費での実施は困難なため、バス購入費、1・2年の運行経費の補助を受けて実施したい。

「コミュニティバス導入までの対応としては、以前に温泉で使用していた

「高薄町長」

国土交通省の地域公共交通活性化・再生総合事業を活用し、平成21年度に町、公共交通事業者、道路管理者及び住民等で協議会を設置して計画書をつくり、平成22年度に申請、平成23年度にバスを購入して実証運行、平成24年度に本格運行の予定で、町単費での実施は困難なため、バス購入費、1・2年の運行経費の補助を受けて実施したい。

「高薄町長」

国土交通省の地域公共交通活性化・再生総合事業を活用し、平成21年度に町、公共交通事業者、道路管理者及び住民等で協議会を設置して計画書をつくり、平成22年度に申請、平成23年度にバスを購入して実証運行、平成24年度に本格運行の予定で、町単費での実施は困難なため、バス購入費、1・2年の運行経費の補助を受けて実施したい。

「高薄町長」

① 医療機関や福祉関係者による協議会を設立して

② 御影診療所へ土地・住宅を貸し付けしており、今後は老人保健施設の建設に向け、町営住宅の取り壊し、資金問題等の協議を進める。

③ 先生との話し合いで御影診療所がなくなるとい

「高薄町長」

① 医療機関や福祉関係者による協議会を設立して

② 御影診療所へ土地・住宅を貸し付けしており、今後は老人保健施設の建設に向け、町営住宅の取り壊し、資金問題等の協議を進める。

③ 先生との話し合いで御影診療所がなくなるとい

「高薄町長」

① 医療機関や福祉関係者による協議会を設立して

② 御影診療所へ土地・住宅を貸し付けしており、今後は老人保健施設の建設に向け、町営住宅の取り壊し、資金問題等の協議を進める。

③ 先生との話し合いで御影診療所がなくなるとい

「高薄町長」

① 医療機関や福祉関係者による協議会を設立して

② 御影診療所へ土地・住宅を貸し付けしており、今後は老人保健施設の建設に向け、町営住宅の取り壊し、資金問題等の協議を進める。

③ 先生との話し合いで御影診療所がなくなるとい

「高薄町長」

① 医療機関や福祉関係者による協議会を設立して

② 御影診療所へ土地・住宅を貸し付けしており、今後は老人保健施設の建設に向け、町営住宅の取り壊し、資金問題等の協議を進める。

③ 先生との話し合いで御影診療所がなくなるとい

「高薄町長」

① 医療機関や福祉関係者による協議会を設立して

② 御影診療所へ土地・住宅を貸し付けしており、今後は老人保健施設の建設に向け、町営住宅の取り壊し、資金問題等の協議を進める。

③ 先生との話し合いで御影診療所がなくなるとい

「中島里司議員」

高速道路の整備が進み、町内の道路利用が高まるが、交通事故が発生しないように、危険箇所を解消しなければならぬ。

国道274号線の38号線との交差部分の直線化、国道274号線から御影に抜ける道々清水大樹線の整備促進を図るため、町が協力すべきことは協力をし、実施に向け積極的に働き

国道、道々の町内における整備要請

中島里司議員

高速道路の整備が進み、町内の道路利用が高まるが、交通事故が発生しないように、危険箇所を解消しなければならぬ。

国道274号線の38号線との交差部分の直線化、国道274号線から御影に抜ける道々清水大樹線の整備促進を図るため、町が協力すべきことは協力をし、実施に向け積極的に働き

「中島里司議員」

高速道路の整備が進み、町内の道路利用が高まるが、交通事故が発生しないように、危険箇所を解消しなければならぬ。

国道274号線の38号線との交差部分の直線化、国道274号線から御影に抜ける道々清水大樹線の整備促進を図るため、町が協力すべきことは協力をし、実施に向け積極的に働き



御影の重要な医療機関となっている御影診療所